

本書面では、公開用として、控訴人（訴えた人）を除き実名等の表示を赤字の括弧書きで変更しています。人物や団体等の表記はこれまでのレポートと共通です。黒字の部分は提出した控訴状そのままです。

1 平成 19 年（ネ）第 1 8 5 号損害賠償等控訴事件

2 （原審：東京地方裁判所平成 18 年（ワ）第 7583 号損害賠償等請求事件）

3

4 控訴人が所有していた車両の正規ディーラー

5 複数担当者との会話反訳書

6

7 録音日，録音内容，及び録音場所は各項目で記す。

8

9 1 本 28 号証では，甲 24 及び 27 号証等で示したとおり，訴外生活  
10 妨害行為等が集中して行われると同時にまたその後にも引き続き行  
11 われていた車両侵入に伴い頻繁に発生した原因不明のバッテリー  
12 上がり等について控訴人の所有していた車両の正規ディーラー複  
13 数担当者との会話の反訳を示し，正規ディーラーによる 2 回に及ぶ  
14 検査の結果，通常考えられる原因や故障の無いことが確認されてお  
15 り，同車種の正規ディーラーに対しても，他の同車種のユーザーか  
16 ら同様の報告のない事実を立証する。

17 2 録音日 平成 17 年 8 月 16 日

18 録音内容 控訴人の所有していた車両の正規ディーラー（エルシー  
19 アイ株式会社。大田区石川町。以下，「LCI」とする。）担当者（**S**  
20 **氏**。）との会話。

21 録音場所 控訴人の借りていた駐車場内（品川区東中延。）。

22 控訴人：「JAF さんともお話したんですけれども，」

23 LCI（**S 氏**）：「はいはい。」

24 控訴人：「ま，バッテリーが新品であるということもあって，」

25 LCI（**S 氏**）：「はい。」

26 控訴人：「で後，まあ，電装品も何もつけてないし，乗っていな

本書面では、公開用として、控訴人（訴えた人）を除き実名等の表示を赤字の括弧書きで変更しています。人物や団体等の表記はこれまでのレポートと共通です。黒字の部分は提出した控訴状そのままです。

1            かったわけでもないの、」

2            LCI (S 氏) : 「はい。」

3            控訴人 : 「ま、考えられる原因としては漏電が考えられるかもし  
4            れませんねという、」

5            LCI (S 氏) : 「はいはいはい。」

6            控訴人 : 「ことになると思うんですね。」

7            LCI (S 氏) : 「はいはい。」

8            控訴人 : 「で、そちらでその、チェックってしていただくことは  
9            できますかね？」

10           LCI (S 氏) : 「あ、大丈夫ですよ。もちろん。はい。」

11        3 録音日    平成 17 年 8 月 16 日

12        録音内容   LCI 担当者 ((S 氏)) との会話。

13        録音場所   LCI 内。

14           LCI (S 氏) : 「いまお時間とかって大丈夫ですか？」

15           控訴人 : 「はい、大丈夫です。はい。止めときますか？」

16           LCI (S 氏) 「止めて大丈夫です一回。止めた状態で、漏電をちょ  
17           っとチェックしてみますので。」

18           控訴人 : 「はい。わかりました。」

19           LCI (S 氏) : 「はい。で、もし漏電してるって話になっちゃうと、  
20           あの、多分、待っている間にチェックが出来なくなっちゃう  
21           ので、」

22           控訴人 : 「そうですね。」

23           LCI (S 氏) : 「ええ。今日、もし、場合によってはそのままお預か  
24           りとか、大丈夫？」

25           控訴人 : 「ま、それはそのときちょっと、お話させてください。」

26           LCI (S 氏) : 「そうですね。その時話しましょう。とりあえずは。」

本書面では、公開用として、控訴人（訴えた人）を除き実名等の表示を赤字の括弧書きで変更しています。人物や団体等の表記はこれまでのレポートと共通です。黒字の部分は提出した控訴状そのままです。

- 1 4 録音日 平成 17 年 8 月 16 日
- 2 録音内容 LCI 担当者（(S 氏)。）との会話。
- 3 録音場所 LCI 内。
- 4 LCI (S 氏) : 「漏電は見当たらないんですよ。」
- 5 控訴人 : 「あ、そうですか。」
- 6 LCI (S 氏) : 「で、今ちょっとまだバッテリーが弱いので、」
- 7 控訴人 : 「ええ。」
- 8 (雑音部分省略)
- 9 LCI (S 氏) : 「予想しか出来ないですけども、今漏電してないの
- 10 で。ええ。」
- 11 控訴人 : 「で、さっきもちょっと JAF の人に聞いてみたんですけど、」
- 12 どの、」
- 13 LCI (S 氏) : 「はいはい。」
- 14 控訴人 : 「外部から、意図的に、バッテリーを劣化させることができ
- 15 できるかな、と。」
- 16 LCI (S 氏) : 「はい。」
- 17 控訴人 : 「なぜかといいますと、侵入した形跡が実はあるんです
- 18 よ。車の中に。何回かあったんですよ。」
- 19 LCI (S 氏) : 「そうなんですか。はいはいはいはいはい。」
- 20 控訴人 : 「それもでも、聞いていいですかね？」
- 21 LCI (S 氏) : 「はいはいはい。車上荒らしですか？」
- 22 控訴人 : 「いや、荒らしと言うよりはいたずらレベルですね。中
- 23 に入って、例えばゴミ箱を、ひっくり返していったりとか、」
- 24 LCI (S 氏) : 「はあー。」
- 25 控訴人 : 「あとは、シートの位置をちょっとずらしていったりだ
- 26 とか、」

本書面では、公開用として、控訴人（訴えた人）を除き実名等の表示を赤字の括弧書きで変更しています。人物や団体等の表記はこれまでのレポートと共通です。黒字の部分は提出した控訴状そのままです。

- 1 LCI (S 氏) : 「はいはいはいはい。」
- 2 控訴人 : 「あったんで、」
- 3 LCI (S 氏) : 「はいはい。」
- 4 控訴人 : 「一つ目は、あの、キーありますよね。」
- 5 LCI (S 氏) : 「はい、はい。」
- 6 控訴人 : 「あれのコードを盗んで、まあ、誰かが中に入ることが、
- 7 多分可能なんだと、それが出来なければ中をいじることはでき
- 8 ないんで、中に入っちゃえば、もう私が駐車場から離れている
- 9 ときに、意図的にまあなんかライトを点灯させて、バッテリー
- 10 を劣化させることができると思うんですね。」
- 11 LCI (S 氏) : 「はいはいはいはい。」
- 12 控訴人 : 「もし、中に入らなかったとして、外からなんかすると
- 13 いうのは難しいですよ。多分中に入らないと無理ですよ。」
- 14 LCI (S 氏) : 「そうですね。」
- 15 控訴人 : 「もし意図的にやるとしたら。」
- 16 LCI (S 氏) : 「バッテリーをあげたい場合・・・難しいですよ。」
- 17 控訴人 : 「うん。」
- 18 LCI (S 氏) : 「中に入って例えばライトつけっぱなしにするとか
- 19 そういうほうが話がはやいですよ。それとあと普通やるとし
- 20 たら難しいですよ。」
- 21 控訴人 : 「思いっきりライトつけっぱなしだとなると思うんです
- 22 けど、」
- 23 LCI (S 氏) : 「はいはいはいはい。」
- 24 控訴人 : 「それは無いし、(控訴人注 : ライトを点灯させたままド
- 25 アを閉めると警告音が鳴る仕組みがあるので、所有者である控
- 26 訴人がライトを点灯させたまま放置することは考えられない

# 甲 28 号証

本書面では、公開用として、控訴人（訴えた人）を除き実名等の表示を赤字の括弧書きで変更しています。人物や団体等の表記はこれまでのレポートと共通です。黒字の部分は提出した控訴状そのままです。

1            ということ。また、控訴審準備書面(3)の28で述べたように施  
2            錠映像記録を撮るなど注意を払っていたことも本反訳で会話  
3            を行っている担当者らには伝えていた。)他に電源を取ってる  
4            電装品も無いですし、」

5            LCI (S氏) : 「はいはいはい。」

6            控訴人 : 「ま、さっき言ったように、それがもしあったら、配線  
7            は変わってないんで、」

8            5 録音日 平成18年4月9日

9            録音内容 LCI担当者((Y氏))との会話。

10           録音場所 LCI内。

11           控訴人 : 「バッテリーの件も、ヒューズの件も、普通のユーザー  
12           さんが、そういう事があるということは無いわけですよ。」

13           LCI (Y氏) 「まあ、聞いたことが無いですよ。」

14           控訴人 : 「聞いたこと無いですよ。わかりました。ということ  
15           はやっぱり、そんなことはありえないんだよということがわか  
16           れば、警察なり何なり、ねえ、説得できると思うので。」

17           6 録音日 平成18年5月20日

18           録音内容 LCI担当者((T氏))との会話。

19           録音場所 LCI内。

20           控訴人 : 「まあ少なくともヒューズの位置が変わってること自体、  
21           それは自然発生的には起こらないはずなんで、」

22           LCI (T氏) : 「まあ、自然的には。」

23           控訴人 : 「ええ。あと、バッテリーに異常がないということだっ  
24           たんですけれども、」

25           LCI (T氏) : 「はい、」

26           控訴人 : 「まあおそらく中に入って、何かやってるんだと思うん

本書面では、公開用として、控訴人（訴えた人）を除き実名等の表示を赤字の括弧書きで変更しています。人物や団体等の表記はこれまでのレポートと共通です。黒字の部分は提出した控訴状そのままです。

- 1           ですが、」
- 2           LCI（T氏）：「うん。」
- 3           控訴人：「もう、2日3日乗らないだけで、完全にあがっちゃう
- 4           っていう事が、」
- 5           LCI（T氏）：「うんうん。」
- 6           控訴人：「何度も起こったんですね。で、ま、それは漏電も無い
- 7           しバッテリーが劣化してるわけでもないし、乗り方が変なわけ
- 8           でもないし、」
- 9           LCI（T氏）：「いまこれバッテリーは最近、最近替えられたんで
- 10          すか？」
- 11          控訴人：「そうですね。ええ。まあ、一応記録はしてるんですけど、」
- 12          LCI（T氏）：「そうですね。その、古いバッテリーで、例えば新
- 13          車のときのバッテリーをまだ3年目で、使っていて、車ちょっ
- 14          と乗らなくなったとかであれば、ま、」
- 15          控訴人：「ま、それは私も疑いません（笑）。」
- 16          LCI（T氏）：「それは怪しまない（笑）。」
- 17          控訴人：「それは交換しない私が悪いんだっていうことで、」
- 18          LCI（T氏）：「最近、替えられたっていうことで、なると、基本
- 19          的にはそのどっか漏電しているとか、」
- 20          控訴人：「そういうところですよ。まず疑うのは。」
- 21          LCI（T氏）：「そうなりますよね。」
- 22          控訴人：「で、それが無いわけですよ。」
- 23          LCI（T氏）：「そうですね。」
- 24          控訴人：「で、しかもそれが、2回替えてるんですよバッテリー
- 25          を。で、例えば1回だけ替えて、そのバッテリーがもし不良品
- 26

